

実施クラス	実施日	実施保育者名
5・4 歳児 さくら・ばら 組	10 月 22 日 (水)	木村陽菜

● 実施計画

活動テーマ		
「色ってどこにある？」		
活動テーマに関する 日頃の興味関心について		
「色」について活動している中で、「ピアノはBlack!」「今日の服はYellow!」などと身の回りのものの色に触れながら英語で色を発言する姿が見られた。		
活動スケジュール		環境設定 ・ 準備物
時間	内容	
10:30	【英語活動】 ・「Hello, how are you?」を歌う ・「Hello,How are you?」を周りの人に尋ねたり、答えたりする ・「Open shut them」 「The Alphabet song」を歌う ・色についてのクイズをする ・好きな色の話、理由を聞く	【環境】 ・踊ったり、宝探しをできる広いスペースを用意する ・タブレット・モニターのコード類は子どもが引っ掛からないよう整理 【準備物】 ・パパッと英語タブレット ・モニター ・宝探しの宝、張り付けるシート
10:45	【探究活動】 ・色で仲間分けされたカードを見せ、物の名前や色について話す ・宝探しゲームのルールを説明する ・クラスごとに分かれて、カードを隠し、お互いに探し合う ・見つけた宝が何色の何かを確認しながらシートに貼る ・ポイントをみんなで数える	
11:10	【英語活動②】 ・片付けてモニターの方に移動する ・「Halloween song」を歌う ・今日のまとめを行う ・「See you」などと挨拶をする	
11:15	終了	

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
・好きな色の話、理由を聞いたり話したりする ・身の回りのものはどんな色かクイズをする ・色の宝さがしをする中で、色の違いを知り仲間分けをする ・ハロウィンについて触れる	・子どもたちにとって身近なテーマだったため、自発的に好きな色や、身の回りの物の色について発言する姿が見られた ・宝探しをする中で仲間同士で「Blueあったよ！」などと声をかけ合う姿が見られた ・宝探しで見つけた物を「What color is this?」「What did you find?」などと、質問をすることで物や色の名前を英語で触れられるよう意識した

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
・色について日々の英語の時間で学ぶことができおり、ほとんど英語で説明をしても理解している様子だった ・体を動かす活動を取り入れることで、最後まで意欲的に活動に取り組むことができていた ・ゲームをする中で勝つために質問をするなどして、いつもより子どもたち発信の会話が多くて良かった	色の学習は、単に単語を暗記させるだけでなく、宝探しゲームをアレンジさせることで、ぐっと楽しさが増していた。 ハロウィンは、子ども用のイベントにもかかわらず、起源や文化はわかりにくいのだが、動画や歌を使って楽しく学べるようになっていた。ハロウィンは園の行事でもあるが、導入としてもよかったと思う。